



月刊 富士見オリパラ新聞



「セルビア共和国展」を開催する

市は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成に向け、ホストタウンに登録されているセルビア共和国の文化や景観の写真などを展示する「セルビア共和国展」を開催する。さらばーと富士見を会場に実施するこの取組みは、より多くの方にセルビア共和国や市の姉妹都市であるシャバツ市に興味関心を高

めてもらうことが目的。一致団結してセルビア共和国の選手団を応援するため、事前にセルビア共和国に関する知識を深める機会にしたい。

【セルビア共和国展】
とき／
2月13日(土)～3月12日(金)
場所／さらばーと富士見2階

手話で 楽しもう

障がい福祉課 ☎372

【今月のテーマ】

Q. 手話で“ザーザー”などの擬音語はどう表現するの？

A. 手話の速さや強弱、表情などによって表します。

日本語の音声言語は、「シクシク(泣く)」などの擬音語や、「ニコニコ(笑う)」などの擬態語を使い、状況やようすを詳しく伝えることができます。手話は、速さや動きの強弱、顔の表情などによって状況やようす、程度を表します。

解説は、手話を用いた動画でも見ることができます。右記コードからご覧ください。



今月の季節の手話

▶2月



「2」を表す手話



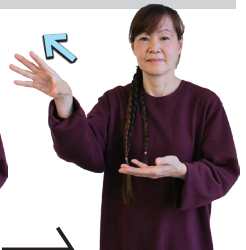
人さし指と親指で三日月の形を表す



▶節分



豆をまくようすを表す



▶バレンタイン



両手でハートの形をつくる



前に出す